

成分・分量 1包中

アセトアミノフェン	300mg
エテンザミド	500mg
プロモバレルリル尿素	200mg
無水カフェイン	60mg
添加物:ヒドロキシプロピルセルロース、バレイショデンプン、ステアリン酸Mg、ケイヒ	

用法・用量

大人(15歳以上)	1回1包
11歳以上15歳未満	1回1/2包
7歳以上11歳未満	1回1/4包
3歳以上7歳未満	1回1/8包
1歳以上3歳未満	1回1/16包
1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。服用間隔は、6時間以上おいてください。(1歳未満は服用しないでください)	



佐藤薬品工業株式会社

奈良県橿原市観音寺町9番地の2

TEL:0744-28-0021 受付時間9:00~16:30(土日祝日を除く)



4 987272 100842



効能・効果

- 1) 頭痛・歯痛・拔牙後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

注意

1. 次の人は服用しないでください
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 服用後、薬物又は機械類の運転操作をしないでください
3. 服用が適さない場合がありますので、服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
4. 服用に際しては、説明文書をよくお読みください
5. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください

1包(1.2g)×2包 ￥200

品目番号 奈良2巻44-145

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

配置期限

製造番号

21G®

2包入

第2類医薬品

いたみ止め
にがや

はいた・肩こり痛に

にがや

非アルギン酸ナトリウム製剤



ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

解熱鎮痛薬の使用上の注意

△ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

- 次の人は服用しないでください
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
（眠気等があらわれることがあります。）
- 服用前後は飲酒しないでください
- 長期連用しないでください

🗨 相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザに罹っている又はその疑いのある乳・幼・小児（15歳未満）。
 - (4) 高齢者。
 - (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (6) 次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
そ の 他	温度の体温低下

裏面もお読みください

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック （アナフィラキシー）	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 （ステvens・ジョンソン症候群）、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
腎障害	発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
眠気
- 4.5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わります。）。
- (4) 配置期限を過ぎた製品は服用しないでください。